

2024年度
治験審査委員会
公開議事録要旨

日時: 2024年12月11日(水)
時間: 17:01 ~ 17:32
場所: 旧館4階 治験管理課 会議室

議長: 能登 洋(治験審査委員会委員長)

出席委員(WEB) : 吉原 宏樹、 田巻 弘道、 新保 正貴、
橋本 淳、 水野 篤、 津田 泰正、
細川 恵子、 大橋 みゆき、 西尾 貴志子、
墨岡 亮、 須藤 絵理、 谷口 愛佳

欠席委員: 松迫 正樹、 喜多 久美子、 盧 昌聖

(出席者13人をもって、委員会の成立)

院長	IRB 委員長	治験事務局 事務局長
2025/1/9 石松伸一	2025/1/8 能登洋	2025/1/8 舟崎昌美

作成: 治験事務局

1. GCP・新規申請(17:02~17:11)

- ①「中等症から重症のシェーグレン病(SjD)成人患者を対象としてニボカリマブの有効性及び安全性を評価するランダム化, プラセボ対照, 二重盲検, 多施設共同, 第 3 相試験:ヤンセンファーマ(株)」(整理番号: 24-G08)

治験責任医師より、治験内容について説明が行われた。

これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

以下余白

2. GCP・安全性情報(17:11~17:16)

①「乳癌患者を対象とした LY2835219(アベマシクリブ)の第Ⅲ相試験:日本イーライリリー(株)(整理番号:17-G21)

当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

②「関節リウマチ患者を対象とした GS-6034(Filgotinib)の長期継続投与試験(0304):シミック(株)(治験国内管理人)(整理番号:17-G28)

当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

③「活動性潰瘍性大腸炎患者を対象とした ABT-494(ウパダシチニブ)の第Ⅲ相長期継続投与試験:アヅヴィ合同会社(整理番号:18-G15)

当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

④「BMS-986165の第Ⅱ相長期継続試験:ブリストル・マイヤーズ スクイブ(株)(整理番号:19-G10)

当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

⑤「4型進行胃癌患者を対象とした第Ⅲ相試験:鈴木 研裕(整理番号:20-G08)

当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

⑥「心血管疾患の既往を有する患者を対象とした TQJ230(pelacarsen)の第Ⅲ相試験:ノバルティスファーマ(株)(整理番号:20-G09)

当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

⑦「成人発症スチル病(AOSD)患者を対象とした ACZ885(カナキヌマブ)の第Ⅲ相試験:ノバルティスファーマ(株)(整理番号:20-G10)

当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

⑧「潰瘍性大腸炎患者を対象とした ABBV-066(Risankizumab)の第Ⅲ相維持療法試験及び継続投与試験:アヅヴィ合同会社(整理番号:20-G15)

当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

⑨「MSD株式会社の依頼による乳癌患者を対象とした MK-3475の第Ⅲ相試験(整理番号:21-G06)

当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

⑩「ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による関節症性乾癬患者を対象とした BMS-986165の第Ⅲ相試験(整理番号:21-G11)

当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

⑪「中外製薬株式会社の依頼による早期乳癌患者を対象とした GDC-9545(Giredestrant)の第Ⅲ相試験(整理番号:21-G12)

当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。
【審議結果】 承認

⑫「バイオジェン ジャパン株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象とした litifilimab (BIIB059)の第 III 相試験」(整理番号:21-G13)

当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。
【審議結果】 承認

⑬「アストラゼネカ株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス (SLE) を有する患者を対象としたアニプロルマブ皮下投与の第 III 相試験」(整理番号:21-G14)

当院において発生した重篤な有害事象について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。
【審議結果】 承認

⑭「第一三共株式会社の依頼による早期乳がん患者を対象とした DS-8201a (トラスツズマブ デルクステカン)の第 III 相試験」(整理番号:21-G15)

当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。
【審議結果】 承認

⑮「活動性全身性エリテマトーデス成人患者を対象とした nipocalimab の多施設共同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間試験:ヤンセンファーマ(株)」(整理番号:21-G16)

当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。
【審議結果】 承認

⑯「プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による活動性全身性エリテマトーデス患者を対象とした Afimetonan の第 II 相試験」(整理番号:21-G18)

当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。
【審議結果】 承認

⑰「メルクバイオファーマ株式会社による第 2 相試験」(整理番号:22-G01)

当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。
【審議結果】 承認

⑱「ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による活動性シェーグレン症候群患者を対象とした VAY736 の第 III 相試験」(整理番号:22-G04)

当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。
【審議結果】 承認

⑲「IQVIA サービスーズ ジャパン合同会社(治験国内管理人)の依頼による転移性 HER2 陽性乳癌の維持療法として tucatinib 又はプラセボをトラスツズマブ及びペルツズマブと併用する無作為化、二重盲検、第 3 相試験 (HER2CLIMB-05)」(整理番号:22-G05)

当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。
【審議結果】 承認

⑳「アムジェン株式会社の依頼による小児乾癬患者を対象とした AMG407 (アプレミラスト)の第 III 相試験」(整理番号:22-G06)

当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。
【審議結果】 承認

㉑「既存治療で効果不十分又は既存治療の実施が困難な活動性の関節リウマチ患者を対象とした IDEC-C2B8 の有効性及び安全性を検証する臨床第 III 相試験:全薬工業(株)」(整理番号:22-G09)

当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

㊸「日本イーライリリー株式会社の依頼による早期乳癌患者を対象とした第Ⅲ相試験」(整理番号:22-G12)
当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

㊹「メルクバイオフーマ株式会社による第2相試験」(整理番号:22-G16)

当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

㊺「ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による活動性全身性エリテマトーデス患者を対象とした BMS-986165 の第Ⅲ相試験」(整理番号:22-G17)

当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

㊻「ARTEMIS 試験:CKD 患者における CSA-AKI 及び MAKE の予防に関するラブリズマブの第3相試験:アレクシオンファーマ合同会社」(整理番号:22-G19)

当院において発生した重篤な有害事象、及び、当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

㊼「ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象とした VAY736 の第Ⅲ相試験」(整理番号:23-G01)

当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

㊽「gBRCA1/2 遺伝子変異を有するトリプルネガティブ原発乳がんに対するプラチナ製剤、PARP 阻害剤および抗 PD-1 抗体薬を用いた新規術前および術後補助療法を評価する第Ⅱ相多施設共同医師主導治験:喜多 久美子」(整理番号:23-G02)

当該治験薬で発生した重篤な副作用、及び、当該治験薬に関係する海外措置報告について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

㊾「治療抵抗性の肺 Mycobacterium avium complex(MAC)症成人患者を対象にクラリスロマイシン及びエタンプトールを用いた治療レジメンの一剤としてベダキリンを投与したときの有効性及び安全性を評価する第2/3相, 多施設共同, ランダム化, 非盲検, 実薬対照試験:ヤンセンファーマ(株)」(整理番号:23-G03)

当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

㊿「一定用量のメトレキサート(MTX)で治療中であり、1種類の TNF 阻害薬で効果不十分又は不耐容であった中等症から重症の関節リウマチ患者を対象とした、ウパダシチニブの有効性及び安全性をアダリムマブと比較する第Ⅲb/Ⅳ相無作為化二重盲検ダブルダミー実薬対照試験(SELECT-SWITCH 試験):アヅヴィ合同会社」(整理番号:23-G05)

当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

㊻㊿「中外製薬株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象とした RO5072759 の第Ⅲ相試験」(整理番号:23-G07)

当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

- ③①「活動性シェーグレン症候群における BMS-986165 の第 3 相試験:プリストル・マイヤーズ スクイブ ㈱」
(整理番号:23-G08)
当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。
【審議結果】 承認
- ③②「ノバルティス ファーマ株式会社の依頼によるシェーグレン症候群患者を対象とした VAY736 の第Ⅲb 相試験」(整理番号:23-G09)
当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。
【審議結果】 承認
- ③③「武田薬品工業株式会社の依頼による汎発型膿疱性乾癬又は乾癬性紅皮症患者を対象とした TAK-279 の第 3 相試験」(整理番号:23-G11)
当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。
【審議結果】 承認
- ③④「第一三共株式会社の依頼による未治療のトリプルネガティブ又はホルモン受容体低発現/HER2 陰性乳癌患者を対象とした Datopotamab Deruxtecan (Dato-DXd, DS-1062a)の第Ⅲ相試験」(整理番号:23-G12)
当該治験薬で発生した重篤な副作用、及び、当該治験薬に関係する海外措置報告について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。
【審議結果】 承認
- ③⑤「全身の疾患活動性が中等度から重度のシェーグレン症候群患者を対象に dazodalibep の有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相無作為化、二重盲検、プラセボ対照試験:シミック ㈱(治験国内管理人)」(整理番号:23-G13)
当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。
【審議結果】 承認
- ③⑥「初発の中間リスク急性リンパ芽球性白血病を有する 0 から 24 才の被験者を対象に標準的な強化療法とプリナツモマブを追加した強化療法の有効性と安全性を比較するオープンラベル、ランダム化、第 2 相、2 群試験:長谷川大輔」(整理番号:23-G14)
当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。
【審議結果】 承認
- ③⑦「症状状態が中等度から重度のシェーグレン症候群患者を対象に dazodalibep の有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相無作為化、二重盲検、プラセボ対照試験:シミック ㈱(治験国内管理人)」(整理番号:24-G01)
当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。
【審議結果】 承認
- ③⑧「高血圧疾患に対する PRDS-001 検証試験:大塚メディカルデバイス ㈱」(整理番号:24-G02)
当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。
【審議結果】 承認
- ③⑨「中外製薬の依頼による活動性ルーブス腎炎患者を対象とした RO5072759 の第Ⅲ相試験」(整理番号:24-G03)
当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。
【審議結果】 承認
- ④⑩「HER2 陽性又は HER2 低発現の遠隔転移を伴う乳癌を対象とした BB-1701 の第 2 相試験:エーザイ ㈱」(整理番号:24-G04)

当院において発生した重篤な有害事象について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

④「活動性潰瘍性大腸炎患者を対象とした APD334 (estrasimod) の第Ⅲ相試験(303):ファイザー(株)」(整理番号:20-S04)

当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

④「ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による症候性閉塞性肥大型心筋症の成人患者を対象とした mavacamten の第3相試験」(整理番号:22-S01)

当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

④「ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による特発性血小板減少性紫斑病患者を対象とした VAY736 の第Ⅲ相試験」(整理番号:23-S01)

当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

④「ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による症候性非閉塞性肥大型心筋症の成人患者を対象とした mavacamten の第3相試験」(整理番号:23-S03)

当該治験薬で発生した重篤な副作用について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

以下余白

3. GCP・継続審査(17:16～17:17)

- ①「ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による活動性全身性エリテマトーデス患者を対象とした BMS-986165 の第 III 相試験」(整理番号:22-G17)
治験期間が 1 年を超えるため、治験継続の妥当性について審議した。
【審議結果】 承認

以下余白

4. GCP・実施計画の変更等(17:17~17:22)

①「BMS-986165の第Ⅱ相長期継続試験:ブリストル・マイヤーズ スクイブ(株)」(整理番号:19-G10)

治験薬概要書に係る変更について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

②「4型進行胃癌患者を対象とした第Ⅲ相試験:鈴木 研裕」(整理番号:20-G08)

添付文書に係る変更について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

③「成人発症スチル病(AOSD)患者を対象としたACZ885(カナキヌマブ)の第Ⅲ相試験:ノバルティスファーマ(株)」(整理番号:20-G10)

治験実施計画書に係る変更について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

④「MK-3475を用いた治験に参加した患者を対象としたMK-3475(Pembrolizumab)の第Ⅲ相継続試験(587):MSD(株)」(整理番号:20-G12)

添付文書に係る変更について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

⑤「ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による関節症性乾癬患者を対象としたBMS-986165の第Ⅲ相試験」(整理番号:21-G11)

治験薬概要書に係る変更について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

⑥「バイオジェン ジャパン株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象としたlitiflimab(BIIB059)の第Ⅲ相試験」(整理番号:21-G13)

被験者の募集の手順に係る変更について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

⑦「アストラゼネカ株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス(SLE)を有する患者を対象としたアニフルマブ皮下投与の第Ⅲ相試験」(整理番号:21-G14)

治験薬概要書に係る変更について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

⑧「活動性全身性エリテマトーデス成人患者を対象としたnipocalimabの多施設共同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間試験:ヤンセンファーマ(株)」(整理番号:21-G16)

治験薬概要書に係る変更について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

⑨「IQVIA サービシーズ ジャパン合同会社(治験国内管理人)の依頼による転移性HER2陽性乳癌の維持療法としてtucatinib又はプラセボをトラスツズマブ及びペルツズマブと併用する無作為化、二重盲検、第3相試験(HER2CLIMB-05)」(整理番号:22-G05)

治験実施計画書に係る変更について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

⑩「中等度から重度の活動性全身性エリテマトーデスを有する治験参加者を対象としてdapirolizumab pegolの有効性及び安全性を評価する、無作為化、プラセボ対照試験:ユーシービージャパン株式会社」(整理番号:22-G07)

治験分担医師に係る変更について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認

- ⑪「既存治療で効果不十分又は既存治療の実施が困難な活動性の関節リウマチ患者を対象とした IDEC-C2B8 の有効性及び安全性を検証する臨床第 III 相試験:全薬工業㈱」(整理番号:22-G09)
添付文書に係る変更について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。
【審議結果】 承認
- ⑫「ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による活動性全身性エリテマトーデス患者を対象とした BMS-986165 の第 III 相試験」(整理番号:22-G17)
治験薬概要書に係る変更について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。
【審議結果】 承認
- ⑬「ARTEMIS 試験:CKD 患者における CSA-AKI 及び MAKE の予防に関するラブリズマブの第 3 相試験:アレクシオンファーマ合同会社」(整理番号:22-G19)
治験実施計画書に係る変更、治験実施期間に係る変更、及び、治験契約期間に係る変更について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。
【審議結果】 承認
- ⑭「gBRCA1/2 遺伝子変異を有するトリプルネガティブ原発乳がんに対するプラチナ製剤、PARP 阻害剤および抗 PD-1 抗体薬を用いた新規術前および術後補助療法を評価する第 II 相多施設共同医師主導治験:喜多 久美子」(整理番号:23-G02)
同意説明文書に係る変更について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。
【審議結果】 承認
- ⑮「dMD-003 安全性確認試験 -子宮筋腫核出術を施行予定の患者を対象とした dMD-003 の安全性を検討する試験-:持田製薬㈱」(整理番号:23-G10)
治験実施計画書に係る変更について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。
【審議結果】 承認
- ⑯「第一三共株式会社の依頼による未治療のトリプルネガティブ又はホルモン受容体低発現/HER2 陰性乳癌患者を対象とした Datopotamab Deruxtecan (Dato-DXd, DS-1062a)の第III相試験」(整理番号:23-G12)
治験薬概要書に係る変更、治験分担医師に係る変更、被験者に配布する資料に係る変更、及び、添付文書に係る変更について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。
【審議結果】 承認
- ⑰「初発の中間リスク急性リンパ芽球性白血病を有する 0 から 24 才の被験者を対象に標準的な強化療法とプリナツモマブを追加した強化療法の有効性及び安全性を比較するオープンラベル、ランダム化、第 2 相、2 群試験:長谷川大輔」(整理番号:23-G14)
治験実施計画書に係る変更、及び、治験薬概要書に係る変更について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。
【審議結果】 承認
- ⑱「HER2 陽性又は HER2 低発現の遠隔転移を伴う乳癌を対象とした BB-1701 の第 2 相試験:エーザイ㈱」(整理番号:24-G04)
治験薬概要書に係る変更について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。
【審議結果】 承認
- ⑲「アストラゼネカ株式会社の依頼による慢性及び/又は亜急性皮膚エリテマトーデスを有する成人患者を対象に、アニフロルマブの有効性及び安全性を検討する 2 ステージ第 3 相試験」(整理番号:24-G05)
治験実施計画書に係る変更について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。
【審議結果】 承認

⑳「活動性潰瘍性大腸炎患者を対象とした APD334 (estrasimod) の第Ⅲ相試験(303):ファイザー㈱」(整理番号:20-S04)

治験実施計画書に係る変更、及び、治験薬概要書に係る変更について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】 承認

㉑「ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による特発性血小板減少性紫斑病患者を対象とした VAY736 の第Ⅲ相試験」(整理番号:23-S01)

治験実施計画書に係る変更について報告があり、治験継続の妥当性について審議した。

【審議結果】 承認

以下余白

5. GCP・報告事項

- ①「MSD株式会社の依頼による乳癌患者を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験」(整理番号:21-G06)
- ②「中外製薬株式会社の依頼による早期乳癌患者を対象としたGDC-9545(Giredestrant)の第Ⅲ相試験」(整理番号:21-G12)
- ③「ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による活動性シェーグレン症候群患者を対象としたVAY736の第Ⅲ相試験」(整理番号:22-G04)
- ④「中外製薬株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象としたRO5072759の第Ⅲ相試験」(整理番号:23-G07)
- ⑤「ノバルティス ファーマ株式会社の依頼によるシェーグレン症候群患者を対象としたVAY736の第Ⅲb相試験」(整理番号:23-G09)

事務局が当該資料を受領したことにより、変更を承諾した書類について報告された。

- ⑥「活動性潰瘍性大腸炎患者を対象としたABT-494(ウパダシチニブ)の第Ⅲ相長期継続投与試験:アヅヴィ合同会社」(整理番号:18-G15)
- ⑦「成人発症スチル病(AOSD)患者を対象としたACZ885(カナキヌマブ)の第Ⅲ相試験:ノバルティスファーマ(株)」(整理番号:20-G10)
- ⑧「潰瘍性大腸炎患者を対象としたABBV-066(Risankizumab)の第Ⅲ相維持療法試験及び継続投与試験:アヅヴィ合同会社」(整理番号:20-G15)
- ⑨「早期乳癌患者を対象としたLY2835219(アベマシクリブ)の第Ⅲ相試験:日本イーライリリー(株)」(整理番号:21-G05)
- ⑩「ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による活動性シェーグレン症候群患者を対象としたVAY736の第Ⅲ相試験」(整理番号:22-G04)
- ⑪「ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象としたVAY736の第Ⅲ相試験」(整理番号:23-G01)
- ⑫「一定用量のメトトレキサート(MTX)で治療中であり、1種類のTNF阻害薬で効果不十分又は不耐容であった中等症から重症の関節リウマチ患者を対象とした、ウパダシチニブの有効性及び安全性をアダリムマブと比較する第Ⅲb/Ⅳ相無作為化二重盲検ダブルダミー実薬対照試験(SELECT-SWITCH試験):アヅヴィ合同会社」(整理番号:23-G05)
- ⑬「ノバルティス ファーマ株式会社の依頼によるシェーグレン症候群患者を対象としたVAY736の第Ⅲb相試験」(整理番号:23-G09)

事務局が受領した書類について報告された。

以下余白

6. PMS・新規申請・審議

なし

7. PMS・変更申請・審議

変更の申請が行われ、継続の妥当性について審議した。

【審議結果】承認(3件)

8. PMS・終了報告

試験の終了(3件)について報告された。

以下余白

9. その他審議・連絡

① 11 月 IRB の議事録について(確認審議)

11 月の IRB 議事録の内容について確認がされ、承認となった。

② 外部治験審査委員会による審議・報告案件について(報告)

- 1) 「ファイザー株式会社の依頼による HR 陽性/HER2 陰性の進行または転移乳癌患者を対象とした PF-07220060 の第 3 相試験」(整理番号:24-S01/2024 年 11 月 12 日開催分)

外部治験審査委員会へ審査を依頼している上記治験に関する審議・報告案件について報告された。

③ 外部治験審査委員会への審査依頼について

事務局より、新規受託治験 1 件の審査を外部治験審査委員会へ依頼することが報告された。

④ Central IRB (C-IRB) 設置団体との基本契約締結について

事務局より、C-IRB 設置団体 2 施設と基本契約を締結したことが報告された。

10. 次回委員会開催連絡

次回の治験審査委員会日時: 2025 年 1 月 8 日 17:00～ (旧館 5 階 研修室 A)にて開催。

以下余白